

統計数理

特集「予測と発見」論文募集のお知らせ

★この特集への投稿は締め切りました★

統計数理研究所の和文誌「統計数理」の第54巻第2号（2006年12月発行）に、「予測と発見」に関する特集を企画しています。この特集への論文を以下の要領で公募致します。執筆要項については <http://www.ism.ac.jp/editsec/toukei-j.html> をご覧ください。

特集の主旨	<p>今日、科学技術とIT社会の飛躍的發展により、人類は大きな可能性とともにこれまで経験しなかった様々な社会的問題に直面しています。この問題解決においては、複雑なシステムが不断に生み出す大量のデータの解析処理、そこからの有用な情報の自動的な抽出、つまり計算機による知識の獲得が重要な課題です。統計数理研究所でもこの社会的要請に応えるべく、実質科学の具体的課題の解決に即した予測と知識発見のための方法の研究に取り組むための新センター、予測発見戦略研究センターをH15年9月に設置いたしました。本特集号では、「予測と発見」のためのモデリングや推論アルゴリズムなどに関連した研究の成果を、理論・応用を問わず多様な形で示したいと考えています。統計科学、機械学習、データマイニング、バイオインフォマティクス、計算機科学や、またそれらの融合領域など、幅広い分野からの一般論文を募集します。人間の知的活動のなかでも最も人間らしいといえる「予測と発見」への、統計科学と情報科学の重要な貢献を謳うことが特集の中で実現できればと期待しています。</p> <p style="text-align: right;">オーガナイザー 樋口知之（統計数理研究所）</p>
論文の種別	<p>「統計数理」投稿規定をお読み下さい。「原著論文」のほか、「総合報告」「研究ノート」「研究詳解」「統計ソフトウェア」「研究資料」があります。</p> <p>(注) いずれについても査読者が付きます。</p>
投稿〆切	<p>2005年12月31日 投稿の際には、特集「予測と発見」に対する投稿である旨と、論文の種別を明記してください。</p>
掲載予定号	<p>「統計数理」第54巻第2号（2006年12月発行予定）</p>
投稿先	<p>〒106-8569 東京都港区南麻布 4-6-7 情報・システム研究機構 統計数理研究所 編集室</p>
問合せ先	<p>「統計数理」特集『予測と発見』 編集委員 樋口知之 tel&fax : 03-5421-8749、 e-mail : higuchi@ism.ac.jp</p> <ul style="list-style-type: none"> • この特集の投稿についてご質問がある方は、遠慮なく上記へお問い合わせ下さい。 • 投稿を予定されている方は早めにお知らせいただければ幸いです。

▲ページの先頭へ